

交通安全本

県内の交通事故 (令和7年5月31日現在) 暫定

区分	発生件数	死者数	負傷者数
本年	1140	16	1393
昨年	1216	21	1476
増減	-76	-5	-83

交通安全協会だより

第595号

令和7年7月号発行

(一財)熊本県交通安全協会

【発行所】熊本県交通安全活動推進センター 電話:096-233-2110

熊本県交通安全協会

検索

<https://kumamoto-ankyo.jp>

アクセス2次元コード▶



「交通事故死ゼロ」を願って、各地区交通安全協会等による

県下初 県下一斉交通安全キャンペーンを実施!

目的

各地区交通安全協会及び県交通安全協会が、春の全国交通安全運動期間中(4月6日～15日)の「交通事故死ゼロを目指す日」の同一時間帯に、一斉に交通安全キャンペーンを展開することにより、県下の交通安全の一層の推進と交通安全協会活動に対する県民の一層の理解促進を図ることを目的として、今回初めて実施しました。

実施日時

令和7年4月10日(木) 午後4時～午後4時30分

熊本中央



熊本南



熊本北合志



玉名



荒尾



山鹿



菊池



小国



阿蘇



御船



宇城



八代



芦北



天草



上天草



県交通安全協会



本キャンペーンは、荒天により、止むなく中止した地区はありましたが、県下23地区全ての交通安全協会がキャンペーンの趣旨に賛同して計画しました。御協力いただいた全ての方々に感謝いたします。

こくみん共済coop熊本推進本部様から『交通安全横断旗』が寄贈されました。



春の全国交通安全運動最終日の4月15日、こくみん共済coop熊本推進本部から熊本県交通安全協会に対して、交通安全横断旗(7,700本)が寄贈されました。この寄贈の趣旨は、こくみん共済coop熊本推進本部と熊本県労働者福祉協議会が取り組まれている「7才の交通安全プロジェクト」活動の一環で、未来ある子どもたちを交通事故から守るために行われているものです。

寄贈式は、熊本県運転免許センターで行われ、こくみん共済coop熊本推進本部の園田海舟本部長(写真左)から当協会の與縄義昭会長に対して目録が交付されました。

寄贈された交通安全横断旗については、当協会から各地区交通安全協会に配布して、各地区の交通指導員の皆さまが日頃行っている街頭での「交通安全活動」や通園、通学する園児、児童、生徒などの交通事故防止活動等に役立たせていただきます。



春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生件数

今年度実施されました本運動期間中の交通事故発生件数、死者数、負傷者数は、ともに前年同期と比べ増加しました。

期間中、本運動の各種施策、活動にご尽力頂きました方々にお礼申し上げます。

春の全国交通安全運動期間中の交通事故発生状況

	今年	前年比
発生件数	71	+2
死者数	3	+1
負傷者数	94	+13



優良二輪車安全運転特別指導員表彰



本田技研工業(株) 熊本製作所
鈴木 稔也 様

本田技研工業(株)熊本製作所の鈴木稔也様が、一般財団法人全日本交通安全協会から、優良二輪車安全運転特別指導員の表彰を受けられました。

鈴木様は、グッドライダーミーティングでの指導、二輪車安全運転熊本県大会での審判を務められるなど、長年にわたる安全活動が評価されたものです。



令和6年度 自転車安全整備制度推進優秀整備店の表彰



代表取締役 香川 茂三 様

(公財)日本交通管理技術協会は、令和6年度中、TSマークの普及促進に貢献した優秀自転車安全整備店として、本県から、

「カガワの自転車」

- 上通り並木坂店 ●浄行寺店 ●健軍店
- 松橋砂川店 ●玉名店

の5店舗を選出し、表彰しました。

同店は、TSマークを通じて、自転車事故の防止と被害者救済制度を推進したものであり、本年度を含め連続41回目の受賞となりました。

県内においても、自転車の関与する交通事故(人身事故)が依然として発生していますので、自転車を利用される皆様には、自転車保険に加入し、万が一に備えるとともに、自転車安全整備店の皆様には、引き続きTSマークの普及促進にご尽力いただきますようお願いいたします。



22年間ありがとうございました!

この度退職となりました。22年間、相棒のわたるくん(腹話術人形)と共に、交通事故を一件でも少なくしたいと交通安全を呼びかけてきました。講習会場では、多くの皆様の笑顔に支えられ、ご指導を受け、楽しく講習できたことを心より感謝申し上げます。私の人生の財産となりました。

これからも交通事故のない安全な社会になる事を願っています。私自身、これまで以上に交通安全に努めていきたいと思います。

本当にありがとうございました。



天草地区交通安全協会
交通安全教育講習員

江浦 むつえ 様

各地区交通安全協会の活動だより

熊本中央



熊本中央警察署において、熊本県警察本部長と熊本県交通安全協会会長連名による表彰の伝達式を開催

荒尾



岱志高等学校の生徒に対し、自転車の安全利用についてのチラシと自転車用LEDライトを配布

菊池



隈府小学校の入学式に伴い、新入生に対し、チラシと交通安全グッズを配布

阿蘇南部



「あそ望の郷くぎの」において、通行するドライバーに「白川水源の水」を配布し、交通安全の呼びかけを実施

山都



蘇陽町において開催された「そよかぜ学級開級式」の席上、俊敏性測定器を使った体験型講習を実施

芦北



交通安全を願って、芦北地区交通安全協会主催による「第23回交通安全ビーチボールバレー大会」を開催

水俣



春の全国交通安全運動出発式において、幼児交通指導隊が「交通安全誓いの言葉」を読みあげた

人吉



春の全国交通安全運動期間中、「山江つつじまつり」において、自転車シミュレーター等を活用した交通安全キャンペーンを実施

交通安全啓発資器材貸出DVD入荷しました!

No. 【A-58】(19分)

交差点事故多発の「なぜ？」
～死角に隠れた危険を予測する～



交通事故発生の大きな原因のひとつに、ドライバーの死角の問題があります。死角には車の構造上どうしても生じてしまうもの、街の中の駐車車両や植え込み、看板などから生じるものがあります。この映像によって、一人でも多くのドライバーが、死角に対する正しい知識を持ってハンドルを握り、安全運転を心がけていただけることを願う作品です。

No. 【C-21】(14分)

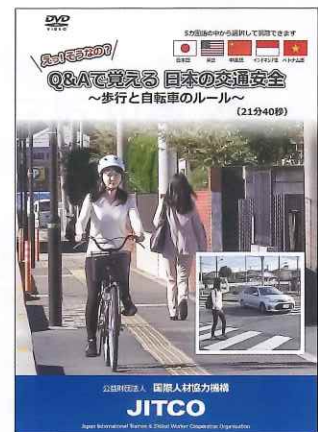
うしわかまるの
自転車交通安全



タイムスリップして、現代にきた牛若丸は、初めて自転車に乗ることになりました。しかし交通ルールをまったく知らない牛若丸にとって、道路は危険がいっぱい。本作品を視聴することで、子どもたちは牛若丸と共に自転車の交通ルールを学ぶことができる作品です。

No. 【C-22】(21分)

Q&Aで覚える日本の交通安全
～歩行と自転車のルール～



日本に滞在している外国人の皆さんが最新の日本の交通ルールを学び、それを守ることで安心・安全な生活を送っていただくための教材です。歩行時に注意すべき点を確認するとともに、自転車での歩道通行や交差点での右折の方法、電動アシスト自転車に乗車する際に注意すべきことなど、日本人でも意外に知らないルールをたくさん紹介しています。Q&A方式を採用し、考えながら学ぶ作品です。

お問い合わせは

熊本県交通安全協会

TEL: 096-233-2110 まで